

|   |               |
|---|---------------|
| 項 | 目次            |
| 1 | メモ、略語集とリスクレベル |
| 2 | 問題と出来事        |
| 3 | 人道的状況         |

### 略語集

|       |           |
|-------|-----------|
| GDP   | 国内総生産     |
| INGO  | 非政府間国際機構  |
| IS    | イスラム国     |
| SOP   | 安全実施要領    |
| UAE   | アラブ首長国連邦  |
| UNDSS | 国際連合安全保安局 |

この文書は、ジャパン・プラットフォーム内およびその関係者のみの利用に限ります。この文書は、JPF セキュリティアドバイザーの同意なく、再配布することを禁じます。

本レポートの多くがイタリックで表記されています。イタリックで表記のある内容は、推測に基づいていることを意味します。本レポートは北東シリアの現在の状況を記載しているものですが、分析、見解や主張は筆者によるものです。

**免責事項:** この文書の目的は、情報を分析し、アドバイスを提供することです。ジャパン・プラットフォームは、この文書に基づき、読者がいかなる行動や措置をとった場合でも、責任を負いかねますことご了承ください。

| ロケーション  | リスクレベル | サマリーと提言  |
|---|--------|--|
| Amman と主要道路および<br>高速道路 - ただし下記に指<br>定されたロケーションは除く | 低      | この国は紛争の影響をほとんど受けていないが、シリアの問題に近接していること、IS に対する連合航空活動への政府の関与、イスラム過激派グループと戦闘中のヨルダン人の数は、テロリスト活動の脅威が存在することを意味している。したがって、機関は状況が悪化した場合に備え、SOP および危機管理計画を完全に補完する必要がある。テロ攻撃を主に抑制するものは、過去にいくつかの攻撃防止に成功したことが証明されているヨルダンの情報・治安部隊である。同様に、警察部隊は国際的に高い評価を得ており、交通警察は路上に常に配置されている。主な脅威は、交通事故および時折暴力的になるデモである。渡航に役立つ SOP は、シートベルトの使用、交通事故後の対処方法、車両の安全性チェック、および定期的なメンテナンスを含む内容が推奨されている。デモを避けるため、地元のニュース、UNDSS の報告、INGO セキュリティフォーラムを通じた日常的監視が推奨される。スタッフがデモに巻き込まれた場合の行動方法に関する SOP も推奨される。 |
| Irbid   | 低      | Irbid は過去に IS の活動および時折発生する部族紛争 を経験している。また、Daraa の向かいにあるシリアとの国境からわずか10km に位置している。現在のリスクレベルは低い、重大な事件が起こった場合、中もしくは高まで上る可能性がある。  |
| Mafraq  | 低      | Mafraq は定期的に抗議行動と社会的混乱を経験している。そのほとんどが平和的であるが、主要道路が閉鎖される可能性もある。Mafraq へ渡航、もしくは Zaa'tri Camp へ向かうルート上で通過する機関は、渡航前にルートがクリアな状態か確認することが推奨される。   |
| Zaa'tri Camp                                      | 低      | キャンプでの主な脅威は、火事、交通事故、そして暴力的な個人的紛争である。ドライバーは、キャンプ内で慎重に運転するよう指示を受けておく必要があり、建物には安全な電気配線を持ち、プログラムは通常の訓練を伴う防火法規を持たなければならない。  |
| シリアとの国境から 5km 以<br>内                              | 中      | 国境には、多くの警察と軍がいる。国境近くの地域への訪問は許可が必要な場合があり、渡航前に連絡窓口にご相談する必要がある。訪問は必要不可欠な場合のみ行い、手短に済ませなければならない。  |

## 1. Issues and Events



### 現在の経済状況における進展

- 2018年11月19日に議員使節団は、貿易、観光および運送の協力について議論するため、2011年以来初めてシリア大統領 Assad を訪問した—7年間閉鎖されていた、Ramtha-Daraa 国境の再開を含む。
- 2019年1月27日にヨルダン、日々必要な発電用天然ガス需要の半分をエジプトから受領すること開始した。両国間の合意において、ヨルダンは2019年を通じてこれを受領するだろう。アラブガスパイプラインへの25回のサボタージュ攻撃後、2011年にエジプトからのガス供給が停止した結果、政府所有の国立電力会社に約50億JDの損失をもたらした。政府は、エジプトのガス供給が電気代を削減し、ヨルダン産業の競争力向上を期待している。
- 2018年12月28日、ヨルダンの首相はイラク政府と経済協定を締結するため、バグダッドを訪問した。これを続けて、2019年1月14日にヨルダンの Abdullah 国王が訪問した—これはヨルダン君主による、過去10年以上で初のイラク訪問である。1月27日、ヨルダンとイラク政府間で、ヨルダンの貨物トラックが Karama 国境で国境を越えてイラクに入ることの合意が結ばれた。Al Karamah はイラクへの交差点であり、治安上の懸念から、トラックが到着した後一度荷物を降ろし、国境の反対側で待機しているイラクのトラックに移動してから配達するということが1年以上も続いていた。

### 汚職と民族保護

2019年1月23日、Irbidで150人が参加した民族の抗議行動は道路を封鎖し、タイヤを燃やした。この抗議行動は、違法製造およびタバコの密輸に関連し注目を浴びている詐欺と繋がりのある民族メンバーである、退役した軍将校の逮捕に反対したものである。退役した軍当局者および元政府関係者も何名か拘留されている。この詐欺は、国庫に対し1億5000万JD以上かかったと推定されている。

### 継続する抗議活動

Ammanでは、1月の冬の悪天候のためキャンセルされたものもあるが、毎週いくつかの抗議行動や座り込みが続いている。ほとんどの抗議行動は平和的に数時間続くが、Anmanでは交通問題を引き起こす可能性がある。抗議行動の原因のほとんどが高値、緊縮経済、新しい税の請求、アプリベースのタクシーサービスである。抗議行動がよく起こる場所は、金曜礼拝に続いて、Fourth Circle、首相官邸、国会議事堂および Grand Hussein Mosque である。

## 2. 人道的状況

### 概観- 事実と数字

ヨルダンの難民の大多数は、パレスチナ人、シリア人およびイラク人である。

**シリア人数: 130 万以上**

登録済みシリア難民数: 671,551

キャンプ内のシリア難民数: **126.041**

- Zatari: 78,605
- Azraq: 40,533
- Emirates ヨルダンキャンプ(EJC): 6,903

キャンプ外の登録済みシリア難民数: **545.609**

- Amman Gov.: 29% / 197.084
- Mafraq Gov.: 24% / 164.021
- Irbid Gov.: 21% / 140.639
- Zarqa Gov.: 14% / 96.951

- 85%のシリア難民が、ヨルダンで貧困ライン以下の生活をしている。
- 48%のシリア難民が子供である。
- 4%は高齢者である。
- 2018年10月～12月の間、都市部では、53,424のシリアの家族(約231,991の難民)が一時的な冬の現金援助を受けた。
- 全国的に、ヨルダンの世帯の0.5%が食糧不足と考えられ、さらに13%が食糧不足の影響を受けやすい。

**パレスチナ人難民数: 220 万以上**

- ほとんどがヨルダン国籍を保持している。
- 636,000は保持しておらず、特にすべてのGazaパレスチナ人が保持していない。
- 10のパレスチナ難民キャンプに37万人のパレスチナ難民がいる。
- ヨルダンは、UNWRAの全分野で最多数のパレスチナ難民を受け入れている。



### RUKBAN キャンプ – THE BERM

45,000 から 55,000 人のシリア難民が、シリアとヨルダンの間の砂漠にある「the Berm」として知られる地域で立ち往生している。およそ 11,700 の避難所がある Rukban キャンプの人道状況は危機的である。人道的アクセスは厳しく制限されている - 援助の提供は繰り返し失敗、もしくは延期されている。人々はアクセスの制限や医療用品不足に直面しており、キャンプの子供達は気道感染症、下痢や A 型肝炎の発症に苦しんでいる。衛生状態の悪さとヘルスケアの不足により、子供が死亡しているという報告が続いている。2019 年 1 月には、Rukban キャンプ内で少なくとも 8 人の子供が低体温症で死亡した。住民は深刻な食糧、飲料水、衛生、医療および基本的な住居の不足に苦しんでいる。

### 重要な人道的ニーズ

**教育:** シリアの子供の 25%が、就学に関して弱者である。シリア難民で障害を持った 19% (13 歳以上) が学校に入学したことがなく、読み書きができない。最近の政府調査では、シリア人の就学率は幼稚園および中等教育で最も低いことが示されている。

**生活:** 労働年齢のシリア人が 306,441 いるが、たった 129,154 (男性: 123,573、女性: 5,581) に就労許可が発行された。そのほとんどが農業および建設で、女性は在宅活動を好む。キャンプの外に住んでいるシリア人は、毎月の家計の 3 分の 2 以上を避難所に費やしているため、目標母集団の全体的幸福向上の主要部門である食糧、健康もしくは教育のための資金はほとんど残っていない。

**保護:** 児童労働および暴力、そして早婚は特に懸念される。

**健康:** キャンプの外に住むシリア難民への補助金を取り消し、制限されることで、大多数の難民にとって、医療はますます手が届かないものとなる。

### レビュー用の主な資料

- [https://data2.unhcr.org/en/situations/syria/location/36#\\_ga=2.112309510.321151040.1549345344-1021219645.1445197347](https://data2.unhcr.org/en/situations/syria/location/36#_ga=2.112309510.321151040.1549345344-1021219645.1445197347)
- <https://reliefweb.int/sites/reliefweb.int/files/resources/67611.pdf>
- <https://data2.unhcr.org/en/documents/download/67810>